

# 平成30年度 広島県小学生バレーボール連盟

## 運 営 基 本 方 針

ここ数年、広島県小学生バレーボール連盟では、チーム登録数・選手登録数の増加に向けて取り組んでいます。男子チームについては若干の増加傾向がみられますが、全体的には十分な成果が表れているとは言えません。児童数の減少傾向とも関連はありますが、その他にも指導者の資質や倫理にかかわる問題が取り上げられ、小学生バレーボールの発展を妨げている一因となっています。

JVA においては、若年層からの競技人口拡大を推進するためのプロジェクト（JVA ゴールドプランプログラム）を行っており、幼保ソフトバレー事業及び小中一環指導教室が各地で実施されています。本県においても、引き続き、組織が一丸となって指導者の育成に尽力し、バレーボール王国広島のリ建、全国に誇れる明るく楽しい小学生バレーボールを目指したいと思います。小学生バレーボールの究極の目的は人間力の育成に他なりません。そのためには、各地区で取り組んでいただいている指導者のあり方についての研修を深め、引き続き体罰等の不祥事を根絶し、小学生バレーボールに対する信頼回復に努めていくことが重要です。

今一度、小学生バレーボールの原点を振り返り、指導者と組織に携わる者が一体となって普及と発展に努めたいと思います。

### ○体罰・暴力・セクハラ等の不祥事の根絶

体罰・暴力行為やセクハラについては、絶対許すことのできない行為であるので、あらゆる機会をとらえて、すべての指導者に倫理規定の遵守を求めます。事故が発生した場合、該当者に対して厳しいペナルティーを科すこととします。

### ○普及事業と強化学業の拡充

小学生バレーボールや加盟チームの増加を目指すとともに、未経験者を対象とした事業を新たに取り組み、底辺拡大を目的とした普及事業を積極的に推進していきます。また、将来のトップアスリートの発掘や強化にも力を注いでいきます。

### ○ルールを遵守する体制づくり

ルールの徹底と審判技術の向上に努めるとともに、チーム関係者や保護者の協力を得て、子どもたちにとって充実した楽しい大会にしていきます。

### ○広報活動の充実

広島県小学生バレーボール連盟が主催する大会の要項や試合結果、手続き等をホームページに掲載する等、広報活動を充実していきます。